



# 南池袋小学校

「主体的・協働的な学びで共に高め合う児童」

## 学校概要

校長 宮澤 晴彦  
 所在地 豊島区南池袋3-18-12  
 電話番号 03(3987)6278  
 FAX番号 03(5950)4675  
 メールアドレス Minamiikebukuro-e@city.toshima.ed.jp  
 教員数 35名



## 教育目標

### 「共に生き、共に輝こう」

～豊かな学びとやさしい心、  
 元気いっぱい夢にチャレンジ～

## 指導の重点

### \*「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業

- ① 問題解決的学習を重視した学びに向かう力の向上
- ② 協働的な学習による対話的な学びの充実
- ③ 各教科の「見方・考え方」を中核とした授業
- ④ 教科等を横断した体験的な学習活動
- ⑤ 地域の伝統文化発信を通じた教材・授業開発
- ⑥ 自ら運動に親しむ児童の育成（体力向上）

### \*温かい人間関係を基盤とした心の教育の推進

- ① 人権教育の充実・個を生かす学級の環境づくり
- ② 学校2020レガシーの継続
- ③ 生活指導・道徳の充実（挨拶・言葉遣い・思いやりの心）
- ④ 児童一人ひとりのニーズに応じた特別支援教育の充実

## 特色ある教育活動

- 「リーダー・イン・ミー（7つの習慣）」を生かした自尊感情の醸成と温かい人間関係の構築
- ふるさと教育（地域の文化遺産活用）の充実  
郷土玩具すずきみみずく作り、雑司が谷文化遺産継承活動、華道・茶道・和楽器体験
- 児童の体力向上の充実（学校2020レガシー）  
アクティブライフを生かした運動の日常化
- 食育の充実  
日本食・世界各国のメニュー等、人とのかわり大切に食育指導
- 近隣大学（音大）との連携 みないけコンサート

## 児童数・学級数（学年別）4月現在

学年	1	2	3	4	5	6	計
学級数	4	3	3	3	2	3	18
児童数	109	91	102	88	74	84	548
特別支援学級数				1			
特別支援児童数				6			

## 総合的な学習の時間の取組

- ・地域人材、文化遺産を活用した単元開発とSDGsを関連付けた探究学習
- ・児童の「問い」の追究、体験的な活動の重視による主体的に学ぶ力の育成
- ・学んだことの発信による実践力・実行力の育成
- ・地域との交流によるコミュニケーション力の育成

## ■各学年の単元名（令和3年度の実績）

- 3年：「南池小でふっかつ！雑司ヶ谷ナス」
- 4年：「100年後も残したい雑司ヶ谷の伝統文化」
- 5年：「だれもが暮らしやすいわけへだてない豊島区へ」
- 6年：「外国と日本の文化を共有し、みんな大切仲良い地域へ」

## 生活時程

水曜日から金曜日の生活時程  
 （月・火は1校時の前に朝会・集会が入ります）

8:00～8:15	登校	12:05～12:45	給食
8:15～8:30	朝の会	12:45～13:00	昼休み
8:30～9:15	1校時	13:05～13:50	5校時
9:20～10:05	2校時	14:10	下校
10:05～10:25	中休み	13:55～14:40	6校時
10:30～11:15	3校時	14:40～14:55	帰りの会
11:20～12:05	4校時	15:05	清掃・下校

## 1年間の行事予定

### <1学期>

- ・入学式・1年生を迎える会
- ・みないけ子どもまつり
- ・日光移動教室（6年）
- ・夏季オンライン学習教室
- ・夏季水泳指導

### <2学期>

- ・運動会・移動教室（5年）
- ・みないけコンサート
- ・SDGs チャレンジデイズ
- ・学習発表会

### <3学期>

- ・席書会
- ・作品展
- ・6年生を送る会
- ・感謝を伝える会
- ・卒業式



## 充実した学校生活 & SDGsの取組



12 みないけ子どもまつり



3 みないけオリンピック  
長なわ大会



11 華道体験教室



11 全学年 SDGs 掲示板で  
取組をPR



10 学習発表会 SDGs 週間



4 地域のボランティア  
活動体験



12 廃材を使った  
工作教室



10 タブレットを活用した  
国際交流



4 地域の方との  
すずきみみずく作り

## 児童や保護者の声

- 土曜公開では、「親子レク」がありました。これまで他の保護者の方と交流する機会がなかったので、とても良かったです。（保護者）
- 地域の方々と関わる学習がとても楽しいよ。（児童）